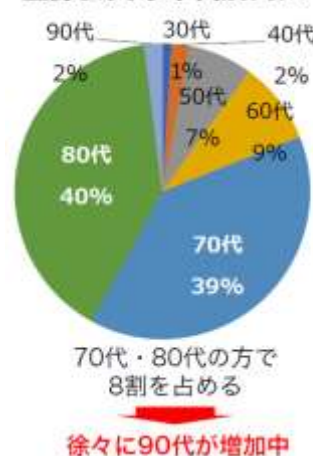
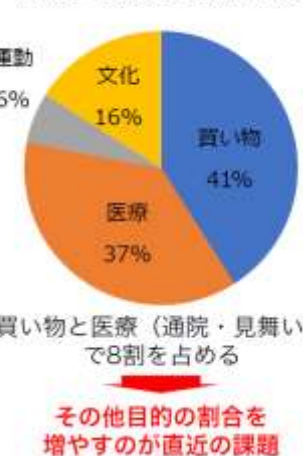


- 「チョイソコ豊明」は愛知県豊明市が2019年4月から本格導入している乗り合い送迎サービスであり、株式会社アイシンのデマンド交通を支えるシステム「チョイソコ」を利用している。「高齢者が外出したくなる街づくり」を推進する豊明市は、通院や買い物に困る交通不便地域の高齢者等の交通手段を確保すると共に、高齢者の健康維持のための外出を促す目的で、誰もが使いやすいデマンド型交通システムとしてチョイソコを導入。
- 他の公共交通機関との棲み分けをしつつ、高齢者及び交通不便地域の一般市民を会員として、住宅街停留所から市内協力事業所 & 公共施設前に設置された58か所の停留所へ行けるシステムであり、電話またはネットでの予約で運行。
- 会員の8割は70代、80代で、買い物と医療（通院&見舞い）が8割を占める。その他の目的（レジャーやスポーツ等）を増やすため、「外出促進のコトづくり」として会誌「チョイソコ通信」の発行や、体験教室やウォーキングの案内などもしている。
- 市内協力事業所がエリアスポンサーとして協賛金を拠出する見返りに、事業所前に停留所を設置し、会誌に広告も掲載している。（ドラッグストア、スーパー、金融機関等）

登録会員の年代別内訳



利用回数の目的別内訳



- 既存のバスやタクシーとの競争避けるため、路線バスと同じ経路は運送せず、車両数は最大3台に制限している。
- 豊明市の負担金は年間1600万円。市内協力事業所がエリアスポンサーとして協賛金を拠出する見返りに、事業所前に停留所を設置し、会誌に広告も掲載している。
- 運行システムとコールセンターを担当する事業者（アイシン）には、運用費、協賛金が納付される。

チョイソコは、全国30地域で稼働または試験中

### チョイソコの事業構造例



# MaaSの行方(その3) MaaS と SaaS

## ② 配車アプリ「電腦交通」「電腦配車室」

《出典》電腦交通のHPより

### 「電腦交通」は、クラウド型タクシー配車システム

- 初期費用安く導入でき、常に最新機能が使える
  - 必要なのはパソコンとネット回線とタブレットだけ。
  - **従来の配車システムは**、当該企業向けに調整されたシステムの買取であるため**初期費用高額**であり、機能が古くなることや**改良には追加費用が発生**することは、中小のタクシー会社には大きな負担。
  - **電腦交通はクラウド型配車システム(サブスクタイプ)**であるため、**初期費用も保守点検も安価で常に最新機能が使える。** → **設備投資少なく、経費で処理できる。**
  - また、導入からしばらく経ち新たなサービスを開始したいときや細かい要望が出てきた時も対応が可能
- ➔ 現在、**全国35都道府県の企業に電腦交通**が導入されている

★「電腦交通」の顧客は中小のタクシー会社

### 顧客企業の配車スタッフ用画面



- 「配車室との無線」「配車指示確認」「迎車地点までのナビ」がタブレット一台で可能
- グーグルマップ、ゼンリンの最新地図の利用
- 走行しやすいルート、到着予測時刻精度の高いナビ機能

- 配車に必要な「お客様情報」「乗務員・車両情報」「動態管理」を1画面に表示
- パソコン上で受電、高品質なIP無線でスムーズに配車
- 1画面で配車依頼と車両を確認でき、着信から配車指示まで簡単な4ステップ

### ドライバー用タブレット画面



### ☆「電腦配車室」：配車業務のみを代行担当するサービス

徳島市のミニ企業が始めた「電腦交通」、「電腦配車室」は、Internet、AI技術、クラウドソーシング、サブスクを活用したSaaS



### タクシー事業者向け配車業務委託サービス

- 中小タクシー会社における「配車スタッフが足りない」、「採用・育成の時間がない」、「深夜帯の負担が大きい」、「配車を効率化したい」といった配車室の悩みを引き受けて、配車サービス業務を代行する事業。
- **全国4箇所(徳島、岡山、福岡、神戸)の配車センター、90名体制で運用。**システムの基本は「電腦交通」、需要予測を踏まえた人員配置
- 24時間365日全ての委託も、休日・深夜帯のみのスポット委託も可能。
- 独自の複雑な配車ルールにも対応し、電話番号変更の必要なし。

# MaaSの行方(その3) MaaS と SaaS

## ③ TAXI GO

### GOはクラウド型タクシー配車システム

- スマートフォンにダウンロードしたアプリを開けば、簡単な操作で利用可能
- 乗車位置指定してタクシーを呼べば、到着予定時刻、配車No、到着を知らせてくれ、支払いはGo-Payなら社内のタブレットで簡単終了
- 7日後までの希望日時を指定してのAI予約や、GO優良乗務員、空気清浄機搭載車両、JPN TAXIなど、指定の車両を手配可能なサービスもある。現在利用可能地域は、25都道府県の市区町村に広がっている
- **利用者にとって使いやすく便利なツールであり、運転者やタクシー会社にとっても便利で顧客取りこぼしが少なく利益につながるツール**といえる

《出典》GOのHPより



### 《まとめ》

★MaaSはこれからのモビリティの核となりうるシステム。ただし、鉄道の発達した大都市のMaaSと、公共交通網の維持が厳しい地方都市や中山間地でのMaaSでは、その役割と機能は大きく異なりそうだ。

★MaaSを支えるのはSaaS

➔ IT技術、AI技術クラウドソーシング等をベースにしたSoftwareであり、運営者を含めた利用者が容易にアクセスできるシステムと言える。

➔ 同時にそのシステムを運営する広範な事業者や公共団体・自治体・国の協力連携が重要

#### 乗車位置指定



#### TAXIを呼ぶ



#### 到着予定時刻表示



#### 到着 & Noの通知



#### 支払いは車内で

